

# 第73回 愛知県高等学校総合体育大会 軟式野球競技 名古屋尾張地区予選

- 主催 愛知県教育委員会、愛知県高等学校体育連盟
- 期日 平成31年4月20,21,27,28日/5月 3,4,5日(予備日含む)
- 会場 愛知県口論義運動公園野球場 日進市北新町西口論義323-8 (0561)73-8959
- 競技役員 青木 健、尾俣 治義、松山 直樹、菱田 佳紀、市川 敏、川口 昌裕、白井 拓、長谷川 寿樹、村上 淳、谷出 基貴、蔭地野 由晃、成田 良樹、中村 健太郎
- 審判員 愛知県軟式野球連盟審判員
- 補助員 享栄高生、東邦高生、大同大大同高生
- 組合せ

A ①1 緑	②2 名古屋市工	③3 大同大大同
B ①4 名古屋西	②5 愛 知	③6 享 栄
C ①7 名 古 屋	②8 中京大中京	③9 名経大市邨
D ①10 名城大附属	②11 愛工大名電	③12 東 邦

試合開始時間  
① 9:30  
② 12:00

注：同率の場合の順位決定戦は、7回戦とする。5回7点差でコールド・ゲーム。同点はタイブレーク。

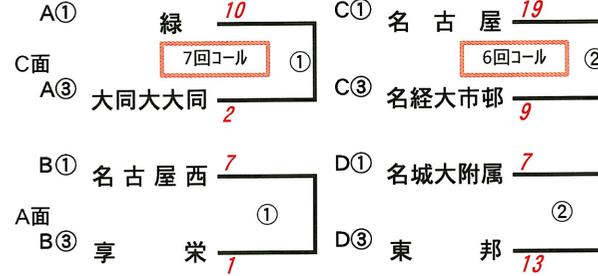
## 8. 競技上の注意

- 参加チームは、試合の1時間半前には到着し、30分前にはメンバー交換をする。また、第二試合以降の試合は試合予定時刻より30分以上繰り上げることがある。
- ベンチは組合せの上段を一塁側とする。
- 5回以後10点差、7回以後7点差でコールド・ゲームとする。
- 試合は9イニングとし、延長は行わない。
- 同点の場合はタイブレークを適用する。タイブレークとは、無死1・2塁より開始し、先頭打者は9回終了時の打順を引き継ぐ。1塁走者は先頭打者の前者、2塁走者は1塁走者の前者とする。タイブレークを開始する各イニングの前に、審判委員と両チームは各塁上の走者に誤りがないか十分に確認する。守備側の選手交代及びポジションの変更、攻撃側の代打及び代走は認められる。
- ノックは7分以内とし、省略する場合もある。特に1日に同会場で三試合行う場合には省略する。またノック補助員は3名までとし、必ずヘルメットを着用すること。
- ベンチ人員は、部長、監督、選手20名、記録員1名とする。
- 試合球は健康M号ボールとし、各チーム2個ずつ持ち寄りとする。
- バッター及びネクストバッター、ランナーコーチ、捕手は、ヘルメットを着用すること。
- 背番号は、登録通り正しく着用すること。
- グラウンドの整備は両チームが協力して行うが、平成28年度に定めた規定に従うこと。
- ファウルボール等の処理は平成28年度に定めた規定に従うこと。
- その他は、公認野球規則または運営者の定めるところによる。
- 危険防止のため、アクセサリ類は身につけないこと。
- 試合後タクシーを呼ぶ場合は、必ず管理棟玄関及びロビーにて待機すること。
- 雨天時連絡 青木 健(大同)090-3552-1740(午前6:30~7:00)
- その他、各自のゴミやチームのゴミ等は、自動販売機用のゴミ箱に捨てないで必ず持ち帰ること。グラウンド内はもちろん、周辺をきちんと片付け、各自のゴミでなくても拾って持ち帰ること。顧問は部員が会場を出るまで責任を持って引率し、忘れ物やゴミなどが無いことを確認してから会場を後にすること。シャワールーム使用時は必ず清掃すること。グラウンド以外でのスパイク着用及びキャッチボール・バットの素振り厳禁。言動に注意し、高校生らしいあり方に努めること。

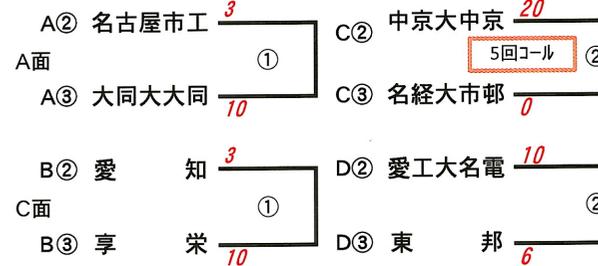
### 4月20日(土)口論義



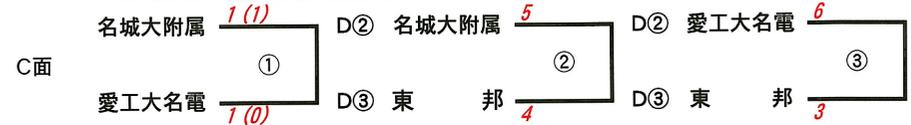
### 4月21日(日)口論義



### 4月27日(土)口論義



### 4月28日(日)口論義 再試合



### 5月3日(金)口論義 敗者復活戦



※ 数字1 (数字2) の見方は  
数字1が最終回までの合計得点  
数字2がタイブレーク終了時の合計得点